

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

市内11小学校区で開催しましたタウンミーティングでは、共通テーマとして「ごみ処理の広域化」と小学校区ごとに地域選択テーマを選んでいただいた2部構成で、自治会運営を担われているみなさまを中心に参加していただきました。会場でお聴きした提案や意見をお知らせします。

今回、頂戴しましたご意見ご提案を、今後の市政に可能な限り反映させてまいります。

校区名	開催日時・場所	参加者数
泉小学校区	11月10日(日) 19:00 ~ 21:00 殿原町公民館	28名
ごみ処理広域化についての質問		
No	意見概要	市の回答など
1	3市の負担割合で建設経費とは新しく作り直す費用が必要とのことか。また、小野クリーンセンターは10年～15年の間に大規模改修をしなければならないのでは。	建設経費とは焼却施設を修繕する経費です。また、大規模改修については、加西市も心配していましたが、3市の合意により大規模改修はしないことを決定しています。
2	連携により加西市のクリーンセンターの焼却炉は今後使わないということか。	そのとおりです。
3	燃やせるごみが全体の88%と言われるが、燃やせないゴミの分類が変わることにより88%より増えるのではないか。	粗大ごみ、小型家電は分別し、小型家電、剪定枝はリサイクルするので増えないと考えています。
4	ごみ袋の単価が下がれば、ごみは増えるのではないか。	ごみ分別、減量化を引き続き、協力依頼を進めていきます。
5	小型家電はどのような資源として利用されるのか。	クリーンセンター内のストックヤードに集積し、業者に販売してリサイクルを進めます

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

6	小野クリーンセンターへの直接搬入は混載でも可能か。	<p>可能です。ただ、埋め立てごみだけは持ち込めません。持ち込む際は、どこの市のごみか判断するため、免許証の提示が必要です。また、小野クリーンセンター業務はすべて委託されており、持ち込んだごみは自分で分別し、荷下ろしをしないとけません。</p> <p>加西市においても連携後は、人員削減し、直接搬入者は自分で分別等とお願いすることになります。</p>
7	小野クリーンセンターの所在地はどこか。	小野市天神町538-1です。国道175号線を三木方面へ進み、北播磨総合医療センターの少し手前を左折してください。案内表示板があります。
8	ごみカレンダーの収集地区は従来とおりか。	同じです。現在、祝日は収集していないが、来年度からは祝日も収集を開始します。
9	今、家にある加西市指定のごみ袋は、使用できるのか。	使用できます。4月以降、料金が下がりますが、返金はしませんので、3月までの間で調整してください。
10	小野クリーンセンターまでの距離はどうやって計測したのか。	パソコンで計測しました。
11	小野クリーンセンターの焼却炉の稼働率が加西市のごみを受け入れることで、65%から95%になることで延命が図れるのか。	焼却炉は温度差による収縮、膨張により損傷が進むが、24時間稼働し続けることで、安定した運転が可能となり延命化が図れます。

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

12	加西クリーンセンターへの年末搬入は混雑するのではないかと。また、小野市ではどんな状況か。	平成24年度より12月30日、31日もターミナル回収を実施しているため、混雑は減っています。実際、昨年度は混雑しなかった。小野クリーンセンターについても平日にごみターミナルに出していただくよう広報等で周知しており混雑は無いようです。
13	リサイクルをすることは大切であり、減量についてももっと市民に徹底していただきたい。	分別、減量については、広報・チラシ・折り込み等で1月から3月は特に周知徹底していきます。
14	ごみの減量とリサイクルは重要であるが、近年無料回収BOXに出されている方が多い。廃品回収に出してもらえれば補助金の増額にもなるので、廃品回収に出すように指導していただきたい。また補助金額はどうなるのか。	廃品回収の補助金は昨年と同じです。無料回収BOXについて法的な規制ができないが、利用しやすいことから持ち込まれている方が多いと思います。PTA、学校と協力して廃品回収に出していただくように周知していきたい。
<p>【地域選択テーマ】</p> <p>・若者が暮らしたいまちづくり ・高齢者と生きがいと地域社会</p>		
15	加西市では働くところが無いと言われているが、実際は求人をして加西市の人は来てくれない。夜間人口と昼間人口を比較すると昼間人口のほうが多いのは本当か。	市内の四つの工業団地は埋まりつつあります。進出している企業の担当者に話を聞くと、加西市住民は30%程度となります。社員募集をして加西の人が来てくれないとのこと。平成22年の国勢調査では、昼間人口のほうが多いという結果が出ています。これは、市外から加西市のほうへ勤めに来られている人が多いことを示しています。
16	下水道減免がなぜ第3子からなのか。	下水道料金が30%ほど値上がりしたときがあり、その際に導入した制度です。

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

17	若い世代は、情報をいろいろ入手して結婚する際にどこに住むかを考えると 思う。新婚世帯に、新築補助だけでなく水道料金などの減免も子供が生まれ ると減免というような制度にしていくことが人口増につながると思うが。	同じ意見です。今回、水道料金の値下げを実施するので、また、新 しい施策に取り組みたいと思います。
18	加西は水道料金が高いと言われている。なぜ、高いのかを説明することも重 要なのではないか。 加西市に自己水源はないのか。	まずは、自己水源が無い。現状は、70%を兵庫県から30%を市川 町から購入しています。これが一番の原因です。他市町は自己水源 があります。兵庫県からも購入されてはいますが、自己水源があるの が大きいです。 県に対して、引き続き値下げ交渉実施していきます。 加西市の水道供給システムは、標高の高いところに貯水施設を造 り、そこから自然の圧を利用して、各家庭に供給しています。 新たに水源を発掘しても、その水源から貯水施設まで水をくみ上げ るシステムを作るのに新たな予算が発生し、それが水道料金に加算 されていきます。実は地下水調査もしておりますが、その水源から貯 水施設までの給水システムを導入する費用が必要で、総合的に見 て、兵庫県から水を買うほうが良いと判断しております。
19	少子高齢化を止める方法は本当にあるのか。わからない。私の家もそうだ が、子供は帰ってきていない。魅力のある加西市とはなんだろうか。	大学に進学した人に加西に戻ってきてほしいという思いで、奨学金 の補助制度を導入しました。実績は、申請のあった34名中28名が 加西市に帰ってきた人です。 私たちが大学生の年齢の頃は、家を継ぐように親も言っていたし、 自分もそう思っていました。今は、親も自分の人生を進めばいいと言 っていると思うし、私もそんなに強く家を継ぐようにとは言って来なか ったと思います。

加西ふるさと秋ミーティング 2013 質問等一覧

20	<p>都市計画法や農振法の規制によって我が町も家が建たないし、子供も少ない。土地はなかなか売ってもらえないということもあるが、若い世代が住みやすい地域にしていきたい。</p>	<p>規制については、地縁者住宅区域の拡大を進めており、間もなく案を提示します。</p> <p>土地の流動化については、自治会内でご検討いただきたいと思えます。</p>
----	---	--